

令和6年6月19日

福 津 市 議 会

議長 高山 賢二 様

市民福祉委員会

委員長 米山 信

市民福祉委員会審査報告書

令和6年第4回福津市議会定例会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第110条の規定により次のとおり報告いたします。

記

1. 審査経過

付託年月日 令和6年6月 3日

審査年月日 令和6年6月12日

2. 出席者

委員 米山委員長、石田副委員長、井手口委員、中村清隆委員、榎本委員

執行部 谷口市民生活部長、青谷健康福祉部長、中村こども家庭部長、仲野こども課長、竹田こどもの国推進係長

◎議案第37号 福津市学童保育所条例を改正することについて

審査内容

(1) 主な質疑及び答弁

(質疑) 現在の料金体制はいつから続いているのか。

(答弁) 平成22年の指定管理者導入以前から変わっていない。

(質疑) 人件費、水道光熱費、資材など諸経費が高騰する中で、今まで据え置かれてきた料金を上げざるを得ないということか。

(答弁) それだけではなく、本事業を含めた子ども行政全般でとらえて予算配分をしっかりと見極めていく必要があることも理由の一つである。

(2) 主な意見

(反対) 学童以外に子どもを預ける選択肢がないという声が保護者から聞こえてくるが、改善がない点。物価が高騰している中、今やるべきなのかという疑問。

働くために学童を利用しているのか、利用するために働かなければならないのか、逆転現象が生じるのではないかという懸念。これらを理由として反対する。

(3) 審査結果

本委員会では、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。